



西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校
学校だより 第7号
令和元年12月20日 発行

○令和元年度交流学習（1年生 米粉パン開発）

1年生は“米”をキーワードにして、田植え、稲刈り、米粉の活用、米粉パン作りに取り組んできました。その集大成として、12月17日（火）に本校で米粉パンの商品化につながるワークショップを行いました。まず、来校した大垣養老高校の生徒12名に喫茶サービスの提供を行いました。次に6つのグループに分かれ、ハツシモから作った米粉を用いたパンの活用方法を検討しました。パンに組み合わせる食材を工夫・試食し、各グループで一つ最良のアイデアを発表しました。発表内容を今後の研究に活用していきます。

○令和元年度交流学習（2年生 ひょうたんイルミネーション作り）

2年生は、12月9日（月）に養老高校の生徒が育てたひょうたんを用いて、イルミネーション作りをしました。ひょうたんと言えば、養老の滝、孝子伝説の中で、養老の水をひょうたんに入れて持ち帰ったところ、水がお酒になり、その力で父親の目が見えたという故事が有名です。また、養老町には「ひょうたんランプ館」もあり、西濃地域の南の方はひょうたんにかかわりがあるようです。そんなひょうたんを使って、イルミネーションを作成しました。彫刻ピックを器用に使って細かな隙間を作り、光の模様を工夫しました。完成した作品を廊下に飾り付けた様子をHPに掲載しましたので、ぜひご覧ください。

○1年生 第2回企業内実習に向けて

2月12日（水）～20日（金）の期間で6日の『第2回 企業内実習』を行います。

今回の実習は、11月の実習先とは異なる企業で実習をします。企業の業種や目的を知り、自分が担当する仕事内容を理解して臨むことが必要です。1回目の実習で学んだことを生かしていきましょう。

○2年生 専門コース決定後の学習について

2年生は、3年生で学ぶ専門コースを確定しました。11月22日（金）にコース選択についての説明を受けて、現在学んでいる2つのコースから1つに絞って専門性を高める学習をします。また、その中で、社会自立に向けて次のことを意識していきます。

- (1) 欠席や遅刻をしない・・・自分の担当や役割に責任をもつ
- (2) 挨拶、返事をしっかりとする・・・気持ちを切り替えて仕事に集中する
- (3) メモや確認を必ず行う・・・聞き間違いのないように確実に理解する

まず、社会人となるために、「自分で起きる」「身だしなみを整える」「食事をきちんと摂る」「時間を意識した行動をする」などの生活自立をすることが重要です。冬季休業中の生活では、これらを実践して、生活力を向上させましょう。

■令和2度入学者選抜について

令和2年度岐阜県高等特別支援学校入学者選抜が、令和2年1月22日（水）に行われます。生徒の皆さんは外出を控えて各教科の学習を行うようにしましょう。

保護者の皆様には、別途文書を配付しましたので、自宅学習へのご協力をお願いします。